



学校便り

佐渡市立金井小学校 令和4年2月3日 第10号

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> E mail : kanai-es@sado.ed.jp

『3か月後の自分』を考える

校長 山田 裕之



新しい年、令和4年を迎えました。

1月7日に行われた始業式は、感染症に伴う佐渡市の基準が緩和されたことにより、約2年ぶりに全校児童を体育館に集めて実施することができました。1、2年生は入学以来はじめての体育館での全校整列でした。私は都合により出席できませんでしたが、皆、真剣な態度で式に臨んでいたと聞き、嬉しく思いました。

私が伝えたかったメッセージ（以下）は、教頭先生から代読してもらいました。

～前略～

3学期を迎え、特にみなさんに考えてもらいたいことは、『3か月後の自分』です。『3か月後の自分の姿』を考えながら、思い描きながら過ごしてほしいのです。

3か月後、6年生は金井小学校を卒業し、中学生になっています。自分はどんな中学生になりたいですか。そのために、この3か月どのような準備をしなければならないでしょうか。

1年生から5年生は、学年が1つずつ上がります。

5年生は、3か月後には6年生になっています。金井小学校の最高学年です。最高学年として、どのような学校のリーダーを目指しますか。そのために、この3か月何をがんばりますか。

1年生は、3か月後には2年生です。君たちの後輩が入学してきます。新しい1年生に何をしてあげますか。何を教えられそうですか。そのために、3学期がんばることは何ですか。

2年生、3年生、4年生も、一人一人、次の学年に上がった自分をイメージし、具体的な目標を決めて、しっかり取り組んでください。「次の学年になってからがんばる」では間に合いません。今日から、今から、準備を始めてください。

～後略～



51日という短い期間ですが、今年度のまとめを行い、来年度に向けての準備をする大切な学期です。私たち教職員も、3か月後の金井小学校の姿を思い描きながら、今年度の総括と来年度の準備を進めていきます。

本年も、どうぞよろしくお祈りします。